

# ほけんだより

令和7年12月24日  
大田区立南六郷小学校  
校長 小沼 一実  
養護教諭

## ※イラスト削除済 ホームページ用ほけんだより

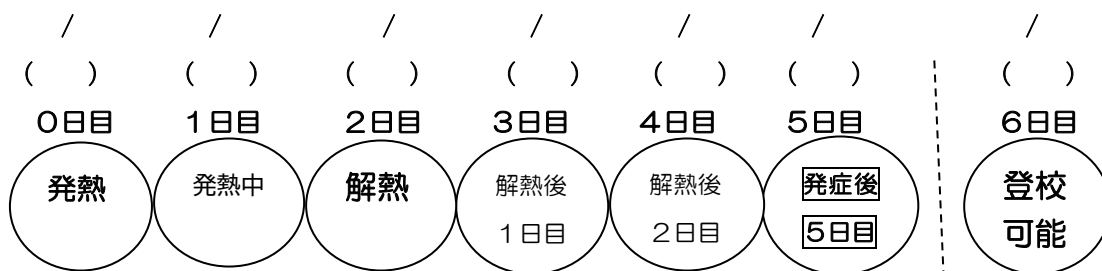
今年も残すところあとわずかとなりました。本校では、11月頃からインフルエンザ等の感染症に罹患するお子さんが多くいました。冬休み中も、手洗い・うがい・換気をしっかりとすることはもちろんのこと、免疫力を落とさぬようにして予防を心がけましょう。インフルエンザや感染性胃腸炎のような感染症の症状が出たときは、必ず医師の診察をお受けください。医師から感染症と診断された場合、出席停止の扱いになりますので、学校へご連絡ください。

### インフルエンザの出席停止期間について

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」

#### 例えば、発症（発熱）後2日目に解熱した場合

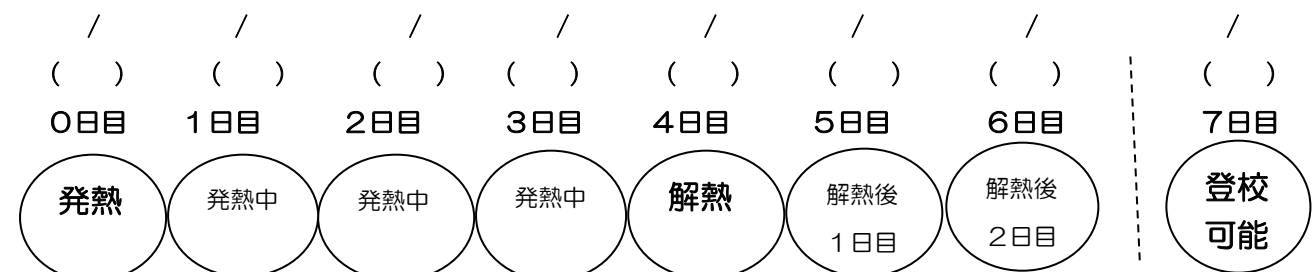
発症＝発熱日



日付曜日を入れてお使いください。

#### 例えば、発症（発熱）後4日目に解熱した場合

発症＝発熱日



■発症後5日間経過しても、解熱（当日を含めず）後2日間経過していなければ登校できません。出席停止期間の基準を満たしていない場合、医師の診断書を求める場合があります。

## アタマジラミのこと

低学年でアタマジラミの報告が数件ありました。学校では、頭のかゆみと白い点々が見える場合は、保健室でお子さんの髪を確認させてもらい、結果をご家庭に報告させていただきました。

ご家庭で、お子さんが頭をかゆがったり、髪の毛の生え際に白い卵のような点々が見つかったりした場合は、小児科で診てもらい、専用のシャンプーで根気よく治療をすすめましょう。

# ほけんだより

こども版<sup>ばん</sup>

## かぜを<sup>よ ぼう</sup>予防しましょう

気温<sup>きおん</sup>が低<sup>ひく</sup>くなり、空気<sup>くうき</sup>が乾燥<sup>かんそう</sup>するとかぜやインフルエンザ・コロナウィルス<sup>かんせんしょう</sup>感染症<sup>かんせんしょう</sup>などの「人<sup>ひと</sup>から人<sup>ひと</sup>にうつる病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>」が流行<sup>はやり</sup>りやすくなります。

かぜやウィルスを<sup>よ ぼう</sup>予防するために<sup>き</sup>気をつけること

### ① 部屋の中を快適に

暖房はひかえめにして加湿器などで湿度を補おう。  
こまめに換気しよう。

### ② 厚着をしすぎない

### ③ 風邪に負けない体をつくる

十分に睡眠をとろう。  
好き嫌いしないでしっかりと食べよう。

### ④ 外で体を動かそう

<sup>ふゆやす</sup>冬休みも、<sup>げんき</sup>元気に<sup>す</sup>過ごしましょう